

## 議案第1号

### 令和6年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会 事業報告について

社会福祉法人愛川町社会福祉協議会定款第39条第2項の規定により、令和6年度事業報告について評議員の承認を求める。

令和7年6月3日提出

社会福祉法人愛川町社会福祉協議会  
会長 石井 康 弘

本協議会は、住民参加による福祉活動の中核として、関係行政機関、地域住民等と協力のうえ、民間社会福祉団体としての特質を生かしつつ、『住民総参加によるふれあいのまちづくり』を目標に、概ね次のような事業を行った。

## 事業の概要

### 地域福祉・在宅福祉の総合化に向けて

#### 1. 福祉問題・福祉動向等の把握に向けて

##### (1) 福祉総合相談の実施

福祉に関する総合相談に対応した。

#### ◆相談件数（対象者別）

（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
高 齢	15	20	23	12	6	20	21	16	8	10	12	6	169
障 が い	3	4	3	1	5	2	4	4	1	4	6	2	39
傷 病	0	0	2	2	0	4	1	0	1	0	0	0	10
子 育 て	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
ひ と り 親	2	2	3	0	1	1	0	0	2	0	0	1	12
低 所 得	10	10	7	4	10	8	4	7	8	12	5	9	94
一 般	7	4	7	9	7	6	9	3	5	7	4	2	70
合 計	37	40	46	28	29	41	39	30	26	33	27	20	396

## ◆相談件数（内容別）

（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護保険制度	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
障がい福祉制度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福祉サービス・事業	13	18	9	11	13	16	11	10	14	16	12	11	154
ボランティア	11	9	12	4	5	12	12	6	2	4	4	2	83
寄 附	1	0	0	3	4	1	1	0	1	0	0	0	11
権 利 擁 護	3	5	5	4	4	3	6	4	1	3	6	4	48
福 祉 機 器	1	0	3	1	0	0	0	0	0	1	0	0	6
貸 付	5	4	13	2	2	5	2	4	5	6	3	2	53
苦 情	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	4
そ の 他	2	3	4	3	4	6	8	3	2	3	2	1	41
合 計	37	39	46	29	32	43	40	29	25	33	28	20	401

## ・権利擁護相談事業の実施

成年後見制度や遺言の活用、高齢者を狙った消費者被害等に対する専門的なアドバイスを目的に相談会を開催した。

成年後見 19件    相続 6件    遺言 9件    財産管理 2件    介護 1件

## (2)福祉情報の集約化

- ・関連行政機関及び関連団体との連携、協力体制の推進  
各種委員会へ委員を派遣した。

- 愛川町シルバー人材センター      ○生涯学習推進プラン推進会議
- 愛川町男女共同参画基本計画推進委員会
- 愛川町介護保険・地域包括支援センター運営審議会
- 愛川町福祉のまちづくり推進委員会

## (3)各種計画の推進

- ・第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画および第6次社協活動計画の進行管理  
愛川町との協働体制により、町福祉支援課等との合同事務局による地域福祉計画・地域福祉活動計画の一体的な進行管理を行い、理事会において社協活動計画の進行管理を行った。

- 第1回愛川町福祉のまちづくり推進委員会

期 日    8月28日

場 所    町福祉センター

内 容    計画の進捗状況について等

- 計画関連調整会議（理事会）

期 日    7月12日

場 所    町福祉センター

## 2. 福祉の理解と活動の周知に向けて

### (1) 広報・情報提供活動

- ・社会福祉協議会事業の紹介及び福祉意識の高揚を図るため、広報紙を発行した。

○社協あいかわ（第134号、135号） 年2回発行

○社協あいかわお知らせ版（No.119～No.121） 年3回発行

- ・情報化推進事業

社協ホームページを随時更新した。

- ・障がい者・高齢者ICT教室（初めてのスマホ体験教室）

シニア世代でもスマートフォンを活用し、インターネットを通じて、誰でも身近に様々な情報が入手できる利便性を実感している方が増えている一方で、操作に不安があることで活用できていない方も多いスマートフォンについて、気軽に相談でき、さらなる活用をしていただけることを目的に使い方教室を開催した。

第1回	期日	10月23日	参加者	9名
第2回	期日	10月28日	参加者	6名
第3回	期日	11月8日	参加者	7名
第4回	期日	11月14日	参加者	3名
	場所	福祉センター		
	講師	株式会社ポスト		

### (2) 地域福祉推進・啓発活動

- ・福祉の月の設定

だれもが住みよい福祉社会を実現するため、福祉の月を設定し、啓発活動を行った。（主唱 愛川町・社協）

○愛川町社会福祉大会 10月26日 町文化会館ホール

#### ◆社会福祉協議会会長表彰（敬称略）

〔福祉功労表彰〕

村中智子 岡本隆 伊坂和夫 茅忠博 中村佐恵子 深沢修 天野裕幸  
熊谷直丈 船山政幸 山根佳恵 梅澤奈津子 馬場将和 渡邊美華 倉林寛  
星野みち江 山下貴矢 梅澤義和 柴寄藤江 愛甲商工会 日本発条労働組  
合厚木支部

〔善行者表彰〕

青柳明美 鈴木哲夫 荻田允子 瀧本勝正 株式会社桜建築事務所さくらま  
つり実行委員会 斉藤絹枝後援会 三菱ふそう労働組合本社支部 国際ソロ  
プチミスト愛川 都市環境サービス株式会社 一般社団法人生命保険協会神  
奈川県協会

・あいかわ福祉のひろば事業 わいわいスペース

わいわいスペース実行委員会（ボラ連主管）を設け、内容を検討し、ボランティアグループの紹介、イベント、模擬店コーナーなどを開催した。

期 日 10月20日 場 所 福祉センターホール、前庭

・福祉講演会

町民の福祉意識の高揚を図るため、福祉講演会を開催した。

期 日 2月11日

場 所 町文化会館

講 師 名越 康文 氏（精神科医）

演 題 自分を支える心の技法

参加者 174名

・ふれあい広場

町民一人ひとりが「ともに生きる仲間である」との認識を深め、みんながぬくもりと生きがいを見いだせる福祉のまちづくりをめざして、交流の広場を開催した。

期 日 9月14日 場 所 田代運動公園 参加者 481名

第1回実行委員会 期 日 6月26日

第2回実行委員会 期 日 7月24日

第3回実行委員会 期 日 10月2日

・“愛川の底力” 住民委員会の設置

地域住民相互による支えあい活動のネットワーク化を図り、地域住民自身が主体となった活動の仕組みを作ることを目的に組織化し、地域福祉についての協議の場として設置した。

第1回 期 日 6月20日

内 容 若い方に地域活動に参加してもらうためについて等

第2回 期 日 11月13日

内 容 地域の活動等について等

第3回 期 日 3月5日

内 容 防災無線、行方不明者などについて等

・地域ふくしサポーター養成講座

地域の中で地域福祉推進の核となる人材を養成することを目的に、地域福祉サポーター養成講座を開催した。

期 日 3月24日

場 所 町福祉センター

テーマ「みんながいきいきと暮らせる愛川町へ

～支えあう地域づくりの必要性～

講 師 特定非営利活動法人よこはま地域福祉研究センター  
センター長・副理事長 佐塚 玲子 氏  
参加者 29 名

(3)福祉教育推進・支援事業

・出前講座や「やさしさを育む教室」の実施

○総合的学習等への協力

菅原小学校	(手話体験指導)	1 学年、2 学年	12 月 13 日
			12 月 19 日
〃	(点字体験指導)	4 学年	10 月 11 日
〃	(認知症サポーター養成講座)	6 学年	10 月 28 日
愛川中学校	(福祉教育教材貸出)	高齢者疑似体験セット	10 点
愛川東中学校	(手話体験指導)	2 学年	12 月 9 日
中津小学校	(手話体験指導)	4 学年	10 月 4 日
〃	(車椅子体験指導)	〃	10 月 25 日
〃	(高齢者疑似体験)	〃	11 月 8 日
中津第二小学校	(手話体験指導)	1 学年、2 学年、3 学年	11 月 14 日
	(高齢者疑似体験)	6 学年	11 月 15 日
愛川中原中学校	(高齢者疑似体験)	1 学年	12 月 17 日
			3 月 18 日

○出前講座

- ・地域ケア会議 「わたしのこれからノート」書き方教室
- ・細野百寿会 「わたしのこれからノート」書き方教室
- ・厚木青色申告会愛川支部(女性部)「わたしのこれからノート」書き方教室
- ・梅澤グループ(個人宅)「わたしのこれからノート」書き方教室
- ・愛川町婦人団体連絡協議会「わたしのこれからノート」書き方教室
- ・愛川町役場職員 認知症サポーター養成講座
- ・地域福祉サポーター養成講座内 認知症サポーター養成講座
- ・中津北部地域民児協定例会研修会

成年後見制度・地域包括支援センターの主な業務内容について

・福祉教育活動助成事業

学校教育の一環として福祉への理解と関心を高める福祉教育活動に対し助成を行った。

小学校 6 校、中学校 3 校、高等学校 1 校に助成

・職場体験学習への協力

11 月 7 日～8 日	愛川町社会福祉協議会	愛川中原中学校生徒	3 名
	愛川町ありんこ中津作業所	愛川東中学校生徒	2 名
	愛川町ありんこ高峰作業所	愛川中学校生徒	2 名

- ・福祉教育連絡協議会の開催

期 日 8月19日(月) 場 所 町福祉センター  
町内小中高校10校、教育委員会指導室、福祉支援課、ボランティア  
出席者 16名

#### (4) 研修事業

- ・福祉職従事者研修会事業の開催

町内の施設やNPO、サービス提供事業所などの職員等を対象に、福祉関係者の資質向上及び連携強化を図ることを目的に開催した。

期 日 2月25日  
場 所 町福祉センター  
講 師 法務省人権擁護委員 松橋 秀之 氏  
テーマ 「高齢者・障がい者に対する虐待防止、身体拘束等の適正化について」  
参加者 47名

#### (5) その他

古切手等の収集活動  
福祉図書資料の提供  
ビデオライブラリー貸し出し事業

### 3. 関係機関・団体・施設等との連携に向けて

#### (1) 連携団体

- ・各種団体等会議への出席及び関連機関との協力

民生委員児童委員並びに福祉団体等との連携を深めるため、各種会議に出席し情報把握に努めた。

また、地方公共団体等と常に連絡を密にし、民間団体としての特性を活かしつつ、その実施する福祉施策に協力した。

- ・福祉団体合同賀詞交歓会 1月18日 町文化会館

〔参加団体・順不同〕

身体障害者福祉協会 保護司会 更生保護女性会 手をつなぐ育成会  
母子福祉会 老人クラブ連合会 遺族会 ボランティア連絡協議会  
民生委員児童委員協議会 シルバー人材センター 特別養護老人ホーム  
志田山ホーム 特別養護老人ホームミノワホーム 特別養護老人ホーム  
愛和の里 介護老人保健施設せせらぎ あいかわ工房 愛川町精神保健  
福祉研究会 このわ 児童養護施設手まり学園 地域生活支援の会あ  
い 国際ソロプチミスト愛川 愛甲商工会

- ・共同募金運動の推進

共同募金会団体事務並びに共同募金運動の推進に努めた。

○10月1日～31日	赤い羽根募金	募金額	2,417,759円
○12月1日～31日	年末たすけあい募金	募金額	2,655,645円

- ・町民活動サポートセンターとの連携

町民活動サポートセンターとボランティアセンターとで連絡・協調を図った。

## (2)助成事業

- ・地域福祉ふれあい助成事業（21行政区）

各行政区での福祉活動を促進するため、福祉活動事業費の助成を行った。

- ・福祉団体等助成事業（14団体）

福祉団体、老人クラブ連合会、高齢者サロン等の福祉活動を促進するため活動費の助成を行った。

## 4. 活動の担い手の開拓・組織化に向けて

### (1)ボランティアの開拓と組織化（ボランティア育成）

- ・ボランティアサマースクール

学校の夏休み期間中、町内在住在籍の中学生、高校生を対象に、高齢者や障がい者への理解と関心を高めるとともに、生きる尊さや人との関わり、支えあいの素晴らしさを学ぶ機会として講座を開催した。

期 日	8月7日
内 容	町内高齢者施設での体験学習
参加者	1名

- ・子育て支援ボランティア養成講座

育児で悩む親が増える中で、小さな子どもを抱える親が安心して子育てが出来るように、地域で子育てを支えるボランティアの育成を目的に講座を開催した。

期 日	11月26日
場 所	町福祉センター、町子育て支援センター（見学）
講 師	有北 郁子 氏（NPO法人ままとんきっず理事）
参加者	18名

- ・災害ボランティアコーディネーター養成講座

災害発生後、復旧、復興に向けて参集したボランティアの調整をする『災害ボランティアセンター』の設置、運営には、地域の力が不可欠なため、調整、運営等の役割を担う災害ボランティアコーディネーターの育成を図ることを目的に講座を開催した。

期 日 1月25日  
場 所 町福祉センター  
参加者 40名

・ボランティアのつどい

ボランティア利用者やボランティアが、地域にとってより有効的な活動を展開するための学習の場として開催した。

横浜市消防局警防部司令課職員 瀬戸 勇氏を講師に招き、「つながる、つたえる“おもいやり防災”」をテーマに講演会を行った。

期 日 2月11日  
場 所 町福祉センター  
参加者 71名

(2) ボランティア活動等への援助

・ボランティアグループ等への助成

ボランティア活動、当事者等団体の活動に協力、助成を行った。

ボランティア団体等 6団体

愛川町食生活改善推進団体味彩会 愛川レクリエーションクラブ  
マジック愛川クラブ 愛川町点訳友の会 あシボ  
傾聴ボランティアなごみ

・ボランティア連絡協議会への協力

ボランティア連絡協議会の活動・事業等に対し、協力・助成を行った。

(3) 災害ボランティアセンター

・災害ボランティアセンター設置運営訓練等

B C Pに基づき、1月25日の災害ボランティアコーディネーター養成講座開催時、災害ボランティアセンターの立ち上げ、運営の方法等について、より実践的な訓練を行うとともに、あわせて災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの検証を行った。

また、公益社団法人厚木青年会議所の例会に職員を派遣し、災害ボランティアセンターについての情報提供を行った。期日 3月11日 場所 厚木商工会議所

・災害復興支援事業

災害ボランティアセンター等の災害支援情報の提供を行うとともに、継続する各種義援金等の案内・受付を行った。

・災害備蓄品の整備

災害に備えるため100名程度3日分の災害備蓄品の整備を行った。(飲料水、主食、副菜等)

また、愛川町と共同で大規模災害に備え、避難所の整備・充実を図るため防災資機材（紙コップ、プラスチック容器等）の整備を行った。

#### (4) その他

- ・ボランティア情報紙の発行
- ・ボランティアグループ（かえでの会）との協働事業  
「広報あいかわ」「社協あいかわ」「議会だより」等の定期刊行物について延べ50種類の録音CDを作成した。
- ・地域福祉活動、募金活動等の行事に行政区役員の協力を得た。
- ・ボランティア登録及び相談活動を実施した。  
ボランティア登録者数 個人7名、団体11団体
- ・神奈川県共同募金会長感謝（敬称略）  
〔共同募金運動功労者〕 小松崎恒昭 田村直治 古座野茂夫 齋藤千春  
小中原守彦 郷司孝志
- ・神奈川県社会福祉協議会会長感謝（敬称略）  
〔ボランティア功労者〕 岡本孝枝
- ・神奈川県社会福祉協議会会長表彰（敬称略）  
〔民生委員児童委員〕 熊坂洋子 小曾根潔
- ・メールボックスの設置  
福祉センター1階ロビーにボランティアグループ等の連絡用ボックスを設置し、活動の利便を図った。
- ・福祉体験機器の貸し出し  
福祉教育やボランティア活動などで活用していただくため、車椅子、高齢者疑似体験セットなどを整備し貸し出しを行った。

## 5. 援護サービス活動の充実に向けて

### (1) 障がい児・者福祉

- ・肢体不自由児日常介助物品支給事業  
体幹等に著しい障がいを有し、常時介護者の介護を必要とする18歳未満の肢体不自由児に対し、障がい児福祉の増進を図ることを目的に、日常介助物品購入費を支給した。

支給者数 4件

- ・ふれあいショップ希望運営における共生社会実現の取り組み  
障がい者に対する就労訓練の場を提供し、地域社会の一員であることを発信することにより「ともに生きる社会」の実現を推進するため、福祉センター1階で売店「ふれあいショップ希望」を運営した。

・重度心身障害者等移送サービス事業（受託事業）

障がい者の積極的な社会参加を促進するため、通院等の移送援助を行った。

(単位:人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利 用 者	14	12	16	13	12	11	18	13	11	13	15	20	168
介 護 者	12	11	12	11	8	10	12	10	5	10	8	15	124
利 用 目 的	入 通 院 等	11	11	15	12	12	11	17	12	9	11	12	149
	施設等入退所	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	手 続	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	4
	行事・会議	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	そ の 他	3	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	12
	送迎				迎車				待機				
回 数	168回				3回				127回				
距 離 ・ 時 間	1,866 km				21 km				206.0 時間				
障がい等利用区 分（重複含む）	身障		要介護		要支援		その他						
	104		150		6		0						
利用種別区分	車椅子		寝台		その他		合計						
	168		0		0		168						

・障がい児サロン事業

特別支援学校等に通う小中学生の児童生徒を対象に、夏休み・春休み期間中の在宅生活における介護者の負担軽減、当事者同士の仲間づくりを目的に開催した。

【夏休み】

期 間 7月23日から8月29日までの夏休み期間  
(毎週火、木曜日 全11日間)

場 所 福祉センター3階会議室

参加利用者数 3名 【内訳】小学生2名 中学生1名  
(延べ 25名)

従事スタッフ スタッフ1名 (延べ11名)

ボランティア4名 (延べ12名)

【春休み】

期 間 3月27日から4月3日までの春休み期間  
(毎週火、木曜日 全3日間)

場 所 福祉センター3階会議室

参加利用者数 2名 【内訳】小学生1名 中学生1名  
(延べ 6名)

従事スタッフ スタッフ1名 (延べ3名)

ボランティア4名 (延べ10名)

(2) 高齢者福祉

- ・福祉機器貸与事業（特殊ベッド、車いす等）

介護に必要な福祉機器を貸与し、本人や介護者の利便を図った。

◆福祉機器貸与件数

(単位:件)

品名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
申請	特殊ベッド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	エアーマット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	車椅子	新規	4	7	6	5	5	5	5	11	5	4	4	5	66
		継続	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	2	0	6
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
返却	特殊ベッド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	エアーマット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	車椅子	1	2	6	9	10	3	6	11	3	5	6	7	69	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

- ・理髪サービス事業

衛生上理髪する必要がある寝たきり高齢者等に対し、町内理髪店の協力を得て自宅に出張し、理髪サービス事業を実施した。

理髪サービス実施件数 10件

- ・虚弱高齢者等ミニデイサービス事業(受託事業)

在宅の虚弱な高齢者等に対し、生活の助長、社会的孤立感の解消、心身の維持向上等を図り、その家族の身体的・精神的な負担の軽減を図ることを目的にデイサービス事業を実施した。

実施場所：半原老人福祉センター（毎週水曜日）

高峰老人福祉センター（毎週金曜日）

◆実施回数

(単位:回)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	8	9	8	9	7	8	9	9	8	8	8	8	99回

◆月別利用者数

(単位:人)

利用者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
高齢・虚弱な者	64	79	70	75	56	71	76	78	66	67	67	68	837
認知症及び認知症傾向	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の疾病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	64	79	70	75	56	71	76	78	66	67	67	68	837

## ◆ミニデイサービス従事者数

(単位:人)

従事者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
看護師	8	9	8	9	7	8	9	9	8	8	8	8	99
介助員	39	45	40	45	33	39	44	44	40	40	38	40	487
ボランティア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運転手	14	14	13	17	13	15	15	16	9	8	13	8	155
合計	61	68	61	71	53	62	68	69	57	56	59	56	741

## ◆サービス別利用者数

(単位:人)

サービス	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生活指導	64	79	70	75	56	71	76	78	66	67	67	68	837
日常動作訓練	64	79	70	75	56	71	76	78	66	67	67	68	837
レクリエーション	64	79	70	75	56	71	76	78	66	67	67	68	837
健康チェック	64	79	70	75	56	71	76	78	66	67	67	68	837
給食	64	79	70	75	56	71	76	78	66	67	67	68	837
送迎	64	79	70	75	56	71	76	78	66	67	67	68	837
介護予防サービス	64	79	70	75	56	71	76	78	66	67	67	68	837
その他	0	18	0	46	23	58	35	6	28	18	16	17	265

## ・ひとり暮らし高齢者等訪問給食サービス事業(受託事業)

虚弱なひとり暮らし高齢者等に対し、健康管理、孤独感の解消、安否の確認などを目的に、週3回の訪問給食サービスを行った。

## ◆配食回数(毎週月・水・金曜日)

(単位:回)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
配食回数	13	14	12	14	13	13	13	13	12	12	12	13	56週154回

## ◆月別配食数

(単位:食)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	対象(人)
ひとり暮らし高齢者	512	564	481	527	474	462	555	540	485	463	481	507	6,051	82
高齢者世帯	132	130	113	111	105	117	98	125	102	90	77	72	1,272	13
身体障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知的障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	13	14	12	14	13	13	13	13	12	8	8	9	142	1
小計	657	708	606	652	592	592	666	678	599	561	566	588	7,465	96
検食	ホーム	13	14	12	14	13	13	13	12	12	12	13	154	-
	社協	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	3	-
合計	670	723	618	666	606	605	680	691	611	573	578	601	7,622	96

## ◆配食従事者数

(単位:人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	登録者
配食協力員	73	75	72	85	77	71	76	75	73	70	71	74	892	12
社協対応	13	14	4	4	4	11	6	7	3	6	5	9	86	-
合 計	86	89	76	89	81	82	82	82	76	76	76	83	978	12

## ・福祉機器の紹介

福祉用具専門相談員の資格を取得した職員が福祉機器の紹介を行った。

## ・高齢者サロン活動支援事業

町内において地域住民により自発的に発足した高齢者サロン6団体の連携を図ることを目的に連絡会を開催した。

期 日 8月23日

場 所 町福祉センター

## ・介護保険事業への協力・支援（ケアプラン自己作成支援事業など）

介護者等の支援を目的にケアプランの自己作成方法等の助言を行った。

ケアプラン自己作成支援件数 9件

## ・いきいき生活応援事業（エンディングノートの配布と普及など）

これまでの自分の人生を振り返り、今後の生き方や暮らし方を考えるきっかけとなるよう、エンディングノートの配布を行った。

わたしのこれからノート 配布冊数 147冊

「終活講座 エンディングノート「わたしのこれからノート」活用法」の実施

期 日 12月24日

場 所 町福祉センター

参加者 11名

## ・あたまの体操教室の開催

6ヶ月間にわたり専用教材を使用し、認知症の予防に取り組む教室を開催した。

期 間 令和6年9月から令和7年2月までの6ヶ月間

学習者 6名

## ・高齢者・障がい者暮らしサポート事業（お元気ですかコール）

在宅のひとり暮らし高齢者に対し、安否の確認、健康状態及び生活状況を確認するとともに孤独感の解消を図り、高齢者福祉の向上を図ることを目的に定期的な電話掛けを行った。

登録者数 3名

・高齢者買い物支援事業

加齢による体力の衰え等により買い物が困難になった住民に対し、住み慣れた地域で自立した生活が続けられるよう、買い物への移動支援サービスを提供する「高齢者買い物支援事業」実施した。

年間実施回数 11回（月1回実施）  
 登録者数 2名（延べ利用者数 14名）  
 ボランティア 5名（延べ協力者数 12名）

・住民参加型送迎サービス運転協力会員養成講座

住民参加型送迎サービス（愛川お助け便）の担い手である運転協力会員の不足や高齢化等の課題に対し、新たな運転協力会員の確保を目指し、養成講座を開催した。

期 日 11月19日  
 場 所 町福祉センター他  
 講 師 NPO法人かながわ福祉移動サービスネットワーク  
 参加者 5名

・住民参加型送迎サービス事業（愛川お助け便）

高齢等により、移動が困難な方の積極的な社会参加を促進するため、行事への参加、病院への通院等の移送援助（セダン型車両）を運転協力会員と共に行った。

運転協力会員登録 7名 延べ活動回数 250回

◆送迎サービス件数

(単位:人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
利 用 者	22	18	24	21	18	21	22	22	23	22	14	20	247	
介 護 者	11	9	8	9	8	11	8	11	12	11	7	14	119	
利 用 目 的	通入院・通入所	16	16	20	20	14	20	17	22	23	21	13	19	221
	買 い 物	3	1	3	1	2	1	4	0	0	1	1	1	18
	各 種 手 続 き	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	そ の 他	2	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	6
	送迎					迎車				待機				
回 数	250回(キャンセル3回含む)					4回				164回				
距 離 ・ 時 間	2,308km					25km				268時間				
障がい等利用区 分(重複含む)	身障		要介護			要支援			その他			合計		
	131		134			98			0			363		

(3) 児童・母子福祉

・交通遺児世帯援護金支給事業

交通遺児世帯を激励するため、激励金を支給した。

激励金 2件

・母子福祉会事業への協力

#### (4) 要援護者・要援護世帯等福祉

- ・被保護世帯入学卒業祝品支給事業

生活保護世帯の児童・生徒に対し、勉学の奨励を行うため、図書カードの支給を行った。

小学校入学 4件 中学校入学 2件 中学校卒業 9件

- ・行路人援護事業 0件

- ・緊急援護資金貸付事業

貸付件数 14件

- ・生活福祉資金貸付事業（受託事業）

貸付件数 8件（教育支援資金） 貸付総額 4,233,000円

- ・生活福祉資金貸付事業（特例貸付）フォローアップ支援

新型コロナウイルス感染症の影響による生活福祉資金貸付制度（コロナ特例貸付）を利用された方へのフォローアップ支援（償還猶予相談等）を実施した。

- ・年末激励金支給事業

在宅福祉の一環として低所得世帯、身体障がい者等に年末激励金を支給した。

〔激励金支給者〕

一人暮らし高齢者(85歳以上) 184人 身体障がい児者(1級) 318人

知的障がい児者(A1・A2) 68人 精神障がい児者(1級) 29人

要援護世帯 2世帯 福祉団体等 10団体

- ・災害見舞金支給事業

見舞金支給件数 2件

- ・フードバンク運営事業

個人及び団体等から寄託された食品等を生活困窮世帯等へ提供し、生活再建に向けた自立支援及び地域住民の福祉向上に資することを目的に、フードバンク事業を実施した。

寄付者 一般 9件

受領者 44件

企業 7件

## 6. 愛川町権利擁護支援センターの運営

成年後見制度の利用促進と円滑な制度運用が図られるよう、その中核的な機関となる愛川町権利擁護支援センターの運営を行った。



## ◆法人後見事業相談等件数

(単位:件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
認知症高齢者等	2	7	5	7	4	9	3	8	9	14	15	16	99
知的障がい者	2	5	3	11	11	10	9	8	7	2	2	10	80
精神障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他・不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	4	12	8	18	15	19	12	16	16	16	17	26	179

## ・法人後見事業審査会

法人後見事業の業務の公平性、専門性を確保し、事業の適正化を図ることを目的に「法人後見事業審査会」を開催した。

6月7日、9月6日、12月13日、3月12日

## (3) 成年後見・権利擁護相談会の開催

成年後見制度や遺言の活用、高齢者を狙った消費者被害等に対する専門的なアドバイスを目的に相談会を開催した。

(再掲) 成年後見 19件 相続 6件 遺言 9件 財産管理 2件 介護 1件

## (4) 成年後見制度普及啓発講演会の開催

成年後見制度の普及啓発を目的とした講演会を開催した。

期 日 2月22日

場 所 町福祉センター

講 師 村山 澄江 氏 (司法書士)

テーマ 「心配を安心に！よくわかる成年後見制度」

参加者 60名

## (5) 権利擁護推進事業顧問弁護士の配置

日常生活自立支援事業や法人後見事業の支援に対する助言、相談への対応及び複雑・多様化した課題に対応するため、権利擁護推進事業の法律業務を行う弁護士を1名配置し、権利擁護の推進機能強化を図った。

## 7. 地域包括支援センターの運営 (受託事業)

高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活の継続ができるように総合相談、権利擁護、介護予防ケアマネジメント等の事業を行った。

(1) 高齢者情報の作成・管理共有化

(2) 総合相談支援事業の実施

(3) 権利擁護業務の実施

(4) 包括的継続的ケアマネジメント業務

(5) 介護予防ケアマネジメント業務

◆相談内容件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総合相談事業	75	95	77	111	119	76	109	100	101	84	108	80	1,135
権利擁護事業	7	10	7	7	4	5	4	5	10	8	16	13	96
包括的・継続的ケア マネジメント事業	83	87	90	89	98	69	80	95	105	95	76	107	1,074
介護予防ケアマネ ジメント事業	277	289	266	275	284	278	283	234	267	277	306	313	3,349
計	442	481	440	482	505	428	476	434	483	464	506	513	5,654

◆予防給付ケアプラン作成件数（介護保険）

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
包括	要支援1	38	38	36	37	38	39	44	41	38	42	38	40	469
	要支援2	120	124	131	130	137	134	134	135	134	131	130	127	1,567
委託	要支援1	7	9	7	7	7	6	6	6	10	8	8	7	88
	要支援2	14	13	13	14	14	14	15	15	14	19	17	16	178
計	179	184	187	188	196	193	199	197	196	200	193	190	2,302	

◆介護予防ケアマネジメント作成件数（総合事業）

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
包括	要支援1	25	29	29	29	30	27	29	30	37	30	33	25	353
	要支援2	49	49	46	39	44	41	42	37	37	36	40	37	497
	事業対象者	9	8	8	7	7	7	11	11	13	13	14	11	119
委託	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	0	1	7
	要支援2	0	0	0	1	1	1	1	0	2	0	1	4	11
	事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	83	86	83	76	82	76	83	80	90	82	88	78	987	

(6) 地域におけるネットワーク構築業務

・地域ケア会議の開催

ケース検討を通して、実態把握・情報交換・考え方等について検討を行った。

第1回4月17日、第2回7月11日、第3回10月29日、第4回1月16日

・関係機関との連携強化を目的に各種会議へ出席した。

○愛川町民生委員児童委員協議会

○愛川町老人クラブ連合会

○愛川町介護保険・地域包括支援センター運営審議会（再掲）

○あいかわ介護支援専門員協会

○地域包括連携会議

○愛川町成年後見制度利用促進協議会

- 愛川町在宅医療・介護連携推進協議会
- 高齢者に対する生活支援サービスの体制整備に向けた協議体
- グループホーム運営推進会議（3か所）
- 地域食生活対策推進協議会（書面開催）
- 厚木医療福祉連絡会ケアマネ部会
- 愛川町障がい者協議会地域生活サポートチーム安全・防災プロジェクトチーム会議

(7) 地域介護予防活動支援事業

介護予防の普及啓発を目的に、老人クラブを対象に講座を開催した。

開催回数 13回（老人クラブ11団体、高齢者サロン2団体で開催）  
 参加者 215名  
 場 所 町内の公民館 児童館等

(8) 職員の資質向上のため、研修会に出席した。

介護支援専門員更新研修Ⅱ 10月全3日

神奈川リハビリテーション支援センター研修 第1部 1月19日

「今さら聞けない自立支援型地域ケア会議について」

厚愛地区医療介護連携多職種研修会 2月2日

「ICTを利用した情報共有」

神奈川リハビリテーション支援センター研修 第2部 2月5日

「愛川町・厚木市・清川村の住民の暮らしを支えるために必要なこと」

(9) 認知症初期集中支援チームの運営

認知症の人又はその疑いのある人やその家族に、認知症の早期から関わる専門職からなる支援体制（支援チーム）を構築し、包括的観察、訪問等支援活動、必要に応じ専門医療機関・専門医と連携し、適切な医療サービスや介護サービスによる安定的なサービスへの移行支援をする事業を行った。

◆チーム員相談件数

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
家庭訪問 (初回)	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	5
家庭訪問 (継続)	2	1	1	2	1	4	0	1	1	0	2	1	16
相談	電話	0	1	2	1	1	0	1	1	3	1	2	15
	面接	2	2	1	1	0	2	7	1	2	1	0	19
	文書	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	1	7
モニタリング	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
チーム員会議	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	6
関係機関調整	1	4	3	3	1	1	2	0	0	0	3	14	32
研修会等	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	3
その他	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	4
合計	7	8	9	8	4	8	16	4	8	4	10	22	108

・チーム員会議の開催

訪問支援対象者ごとに、観察・評価内容を総合的に確認し、支援方針、支援内容、支援頻度等を検討するため、専門医も含めたチーム員会議を行った。

その他、随時窓口相談終了後、地域包括内で処遇検討等実施した。

医師も含めた会議開催日：4月16日、6月4日、8月6日、10月8日、  
12月10日、2月4日

・啓発活動・研修会等

○職員の資質向上のため、研修会に出席した。

神奈川県認知症疾患医療センター研修会 11月28日

「アルツハイマー病になった母がみた世界」

認知症キャラバンメイト養成研修 1月23日

厚木保健福祉事務所認知症講演会 2月6日

「若年性認知症シンポジウム」

○「愛川町認知症ケアパス」を窓口来所者に配布した。

○9月21日の世界アルツハイマーデーにちなみ、高齢介護課と一緒に役場ロビーにコーナーを設け、認知症に関するパンフレット等を配架した。

○認知症サポーター養成講座を実施した。(再掲)

愛川町役場職員、菅原小学校、地域ふくしサポーター養成講座内

## 8. あいかわ福祉サービス協会の運営（後述）

## 9. 愛川町ありんこ中津・高峰作業所の運営

### (1) 障害者総合支援法による「就労継続支援事業（B型）」の実施

就労することが困難な心身障がい者等が、地域社会の一員として共に働き生活する場所である、ありんこ作業所を本協議会が指定管理者（令和6年度～12年度）として運営を行った。

〔基礎的事項〕（令和7年3月末現在）

・入所者	27人
・年間入所者	329人（月別入所人数の合計）
・所員工賃	4,573,267円（1人平均15,946円／月）
・労働日数計	5,703日（1人平均17.33日／月）
・職員	所長（管理者） 1名
	中津 主任指導員（2名） 補助指導員（6名）
	高峰 主任指導員（2名） 補助指導員（4名）

◆就労継続支援B型事業 利用回数

(単位：回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
中津作業所	311	304	300	333	231	279	322	281	298	292	262	302	3,515
高峰作業所	187	181	190	201	150	169	202	174	194	177	171	192	2,188
計	498	485	490	534	381	448	524	455	492	469	433	494	5,703
入所者数	29	28	28	28	27	27	27	27	27	27	27	27	329

(2) 就労継続支援事業の実施

〔就労に必要な技能習得訓練〕

軍手の洗濯、DVD解体、ブラインド部品の検品、乾燥野菜の製造 他

〔人間関係の習得指導〕

体操指導 毎月 第2水曜日

趣味等教養習得事業 随時 (太鼓)

新春のつどい

〔その他〕

遠足 (5月14日)、ケース会議 (年1回)、職員会議 (毎月)

避難訓練 (年4回)

## 10. 苦情解決第三者委員会の設置

利用者からの苦情に対して、弁護士、社会福祉士、本会評議員から選任する第三者委員を設置し、苦情解決に向け委員会を開催した。

開催日 7月3日 令和5年度に寄せられた苦情・意見件数 7件

## 安定充実した組織運営体制の整備に向けて

### 1. 計画及び組織体制・運営の強化に向けて

#### (1) 社会福祉協議会会員加入の促進

各行政区の役員等を通じて、社協会員の加入促進を行った。

#### (2) 理事会・評議員会・監事会等の定例開催

○理事会の開催 (5回)

○評議員会の開催 (3回)

○監事会の開催 (決算監査5月2日)、(上期監査11月1日)

○正副会長会議 (2月21日)

○年末たすけあい募金配分会議 (11月29日)

○ボランティアセンター運営委員会、社会福祉基金管理委員会、ボランティア活動振興基金管理委員会（2月14日）

(3) 情報化推進事業の継続

広報誌、ホームページで財務状況等を公表した。

(4) 町計画策定への参画

町計画策定の構成員として参画した。

○愛川町生涯学習推進調整会議

○愛川町男女共同参画行政推進会議

## 2. 安定的な財政運営に向けて

(1) 社協会員全世帯加入の促進

地域住民が参加した自主組織としての基盤の確立と自主財源の確保を図るため、会員加入の促進を図った。

	特別（口）	賛助（口）	一般（口）	合計（口）
行政 区	16	72	5,905	5,993
行政区未加入者等	0	1	1	2
事業 所	68	0	0	68
合 計	84	73	5,906	6,063

※会費額（一口） 特別会員 5,000 円 賛助会員 1,000 円 一般会員 500 円

※会員に対するサービスとして、わた菓子機、かき氷機、ポップコーン機等の貸出しを行った。

(2) 寄付金品の有効活用

ボランティアセンターに寄託された金品を、寄託者の趣旨に基づき配分した。

寄 付 金 70 件

(3) 基金及び事務資金の適切な管理・運用

・社会福祉基金の造成

民間社会福祉事業の振興と、地域福祉活動の推進を図ることを目的に設置している社会福祉基金の充実強化を図った。

積 立 金 2,048,505 円

基金保有額 97,821,554 円（令和7年3月末）

・ボランティア活動振興基金の造成

社会福祉意識の高揚とボランティア活動の積極的振興を図ることを目的に設置

しているボランティア活動振興基金の充実強化を図った。

積立金	944,584円
基金保有額	35,133,565円（令和7年3月末）

#### (4) 収益事業の運営

福祉センターのふれあいショップ希望の運営のほか、役場庁舎、中津公民館などに飲料の自動販売機を設置し、自主財源の確保に努めた。

### 3. 事務局体制の強化に向けて

#### (1) 事務局体制の充実

事務局長	河野 敦志（専任）	主 幹	山野 篤（専任）
主 幹	野口 大介（専任）	副主幹	村上 康恵（専任）
副主幹	井上 晴香（専任）	主任主事	山内 快水（専任）
主 事	奈良田 明（専任）	主事補	秋本 樹（専任）
主事補	関戸 優太（専任）	主事補	大澤 一碩（専任）
地域包括センター長	皆川とく江（嘱託）	サービス協会C0	田中 智子（嘱託）
移送員	野口 典幸（非常勤）	介護支援専門員	志茂久美子（非常勤）

#### (2) 専任職員スキルアップ支援

専任職員の資質や専門性の向上に努めた。

#### (3) 備品機材等の整備

社協としての必要な備品、機材を整備した。

### 4. 団体事務

福祉団体等を支援育成するため、次の団体事務局を担当し運営強化に努めた。

神奈川県共同募金会愛川町支会	愛川町ボランティア連絡協議会
愛川町手をつなぐ育成会	愛川町母子福祉会

## あいかわ福祉サービス協会の運営

町民の参加と協力のもとに、家事援助・介助などを必要とする世帯の福祉向上を図り、町民の連帯と相互扶助を促進することを目的に、あいかわ福祉サービス協会の運営にあたった。

### ◆行政区別会員数

(単位：人)

行政区	会員区分		利用会員の世帯区分						
	協力	利用	高齢	障がい	傷病	母子	父子	出産	その他
川北	1	0	0	0	0	0	0	0	0
宮本	0	1	1	0	0	0	0	0	0
原臼	0	0	0	0	0	0	0	0	0
両向	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細野	0	0	0	0	0	0	0	0	0
田代	1	0	0	0	0	0	0	0	0
角田	1	0	0	0	0	0	0	0	0
三増	0	0	0	0	0	0	0	0	0
箕輪	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小沢	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上熊坂	2	0	0	0	0	0	0	0	0
熊坂	0	1	1	0	0	0	0	0	0
下谷八菅山	0	0	0	0	0	0	0	0	0
二井坂	0	0	0	0	0	0	0	0	0
桜台	0	1	1	1	0	0	0	0	0
半縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0
坂本	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六倉	0	2	2	2	0	0	0	0	0
大塚	2	2	2	1	0	0	0	0	0
桜台団地	0	1	1	0	0	0	0	0	0
春日台	0	3	3	0	0	0	0	0	0
合計	7	11	11	4	0	0	0	0	0

### ◆会員の年齢区分

(単位：人)

区分		20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
利用会員	男性	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	女性	0	0	0	0	0	0	4	3	3	10
協力会員	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	1	2	4	0	0	7

## ◆利用頻度

(単位:人)

週1回	週2回	週3回	週4回	週5回	1~2回/月	5~6回/年	1~2回/年	登録のみ	合計
5	2	0	0	0	2	1	1	0	11

## ◆利用延べ時間

(単位:時間)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
29	26	27	31	27	29	32	28	29	25	17	26	326

## ◆利用延べ人数

(単位:人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
29	25	24	30	26	26	30	27	29	25	17	26	314

## ◆定期訪問延べ回数

(単位:回)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
7	6	4	2	4	6	4	7	7	5	3	6	61

## ◆家事援助・身体介護に関するサービス活動(利用)状況

(単位:回)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
家事援助	掃 除	16	14	13	15	15	14	18	17	18	14	10	13	177
	洗 濯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	買い物	5	4	4	5	4	6	5	9	8	6	7	9	72
	調 理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	1	1	0	1	1	2	1	0	0	0	0	7
	小 計	21	19	18	20	20	21	25	27	26	20	17	22	256
身体介護	散 歩	6	3	5	5	1	5	5	5	5	4	4	4	52
	通 院	0	0	1	2	0	1	1	0	0	1	0	0	6
	食 事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	排 泄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	着 脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	リハビリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	話し相手	15	14	14	16	13	12	15	12	14	13	8	13	159
	入 浴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	保 育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	5	5	6	0	8	7	8	6	8	6	3	7	69
小 計	26	22	26	23	22	25	29	23	27	24	15	24	286	
合 計	47	41	44	43	42	46	54	50	53	44	32	46	542	

## 理 事 会 議 決 事 項

理事会	議案番号	件 名	議決日	結果
第1回	議案第1号	令和5年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会 事業報告の承認について	R6.5.10	承認
	議案第2号	令和5年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会 決算の承認について		〃
	報 告 報 告	監事会の監査結果報告 会長の職務執行状況について		〃
	議案第3号	第1回評議委員会の招集について		決定
第2回	議案第4号	令和6年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資 金収支補正予算(第1号)の承認について	R6.7.12	承認
	議案第5号	評議員の辞任に伴う後任評議員候補者の推薦につ いて		〃
	議案第6号	評議員選任・解任委員会の招集について		〃
	議案第7号 報 告	令和6年度第2回評議員会の招集について 社会福祉充実残額について		決定 承認
第3回	議案第8号	令和6年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資 金収支補正予算(第2号)の承認について	R6.12.11	承認
	議案第9号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会職員給与規程 の一部改正について		同意
	議案第10号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会非常勤職員・ 嘱託職員賃金基準の一部改正について		〃
	議案第11号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会経理規程の一 部改正について		〃
	議案第12号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会移送サービス 事業実施要綱の一部改正について		〃
	議案第13号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会住民参加型送 迎サービス事業実施要綱の一部改正について		〃
	議案第14号	一般会員、賛助会員、特別会員入会申込の承認に ついて		承認
	報 告	令和6年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会上 半期財務状況監査(4~9月)結果報告		〃
	報 告	会長の職務執行状況について		〃
第4回	議案第15号	令和6年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資 金収支補正予算(第3号)の承認について	R7.3.7	承認
	議案第16号	評議員会の招集について		決定
	議案第17号	一般会員、賛助会員、特別会員入会申込みの承認 について		承認
	議案第18号	令和7年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会事 業計画について		同意
	議案第19号	令和7年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資 金収支予算について		〃

第5回	議案第20号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について	R7.3.21	同意
	議案第21号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会非常勤職員及び嘱託職員就業規程の一部改正について		〃
	議案第22号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会非常勤職員・嘱託職員賃金基準の一部改正について		〃
	議案第23号	あいかわ福祉サービス協会事業実施要綱の一部改正について		〃
	議案第24号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会ねたきり老人等福祉機材貸与事業実施要綱の一部改正について		〃
	議案第25号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会感染症の予防及びまん延の防止のための指針の策定について		〃
	議案第26号	法人後見事業審査会委員の選任について		〃
	議案第27号	令和7年度資金の預入れ先について		決定承認
	議案第28号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会事務局長の任免について		〃
	議案第29号	愛川町ありんこ中津作業所並びに愛川町ありんこ高峰作業所長の選任について		〃

### その他業務執行に関する協議事項・報告事項

理事会	件名
第1回	令和6年度ボランティア育成計画について 令和6年度ふれあい広場について 今後の日程について
第2回	令和5年度中に寄せられた苦情について
第3回	神奈川県指導監査の報告について 令和7年福祉団体合同新年賀詞交歓会について 福祉講演会、ボランティアのつどいについて 配布資料等について ○法人後見事業の実施状況について ○共同募金運動について（赤い羽根募金、年末たすけあい募金） ○各事業所の運営状況について ア．地域包括支援センターの運営状況について イ．就労継続支援B型事業の運営状況について
第4回	ボランティアセンター運営委員会、社会福祉基金管理委員会、ボランティア活動振興基金管理委員会の審議結果について 年間事業予定について 今後の予定について
第5回	法人後見事業の受任状況について 就労継続支援B型事業の運営状況について 地域包括支援センターの運営状況について その他

## 評 議 員 会 議 決 事 項

評議員会	議案番号	件 名	議決日	結果
第 1 回	議案第 1 号	令和 5 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会事業報告の承認について	R6.5.31	承認
	議案第 2 号	令和 5 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会決算の承認について		〃
	報 告	監事会の監査結果報告		〃
第 2 回	議案第 3 号	令和 6 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資金収支補正予算（第 1 号）の承認について	R6.12.11	承認
第 3 回	議案第 4 号	令和 6 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資金収支補正予算（第 2 号）の承認について	R7.3.21	承認
	議案第 5 号	令和 6 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資金収支補正予算（第 3 号）の承認について		〃
	議案第 6 号	令和 7 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会事業計画について		〃
	議案第 7 号	令和 7 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資金収支予算について		〃

### その他の協議事項・報告事項

評議員会	件 名
第 1 回	令和 5 年度社会福祉法人神奈川県共同募金会愛川町支会事業報告並びに決算報告について
第 2 回	会員加入結果について 共同募金運動について ア. 赤い羽根共同募金の状況について イ. 年末たすけあい募金の状況について 令和 7 年福祉団体合同新年賀詞交歓会について 福祉講演会、ボランティアのつどいについて
	令和 7 年度社会福祉法人神奈川県共同募金会愛川町支会事業計画並びに資金収支予算について 社協の年間事業日程について 令和 7 年度社会福祉協議会会費納入のお願いについて

## 評 議 員 に 関 す る 事 項

(敬称略)

年月日	摘 要
R6. 8. 19	役職の異動に伴い、次の方が就任した。 (評議員) 長谷川 進 退任                      後任に    門屋    章  平田 英世 退任                      後任に    澤根 明宏

## 評 議 員 選 任 ・ 解 任 委 員 会 議 決 事 項

選任・解任委員会	件 名	結果
R6. 8. 19	評議員の選任について	承認